

令和5年度 決算審査特別委員会

委員長 平野 隆雄

9月19日 20日の2日間

わたって令和5年度会計の決算審査特別委員会が行われ5つの特別会計・水道事業会計を含む総額78億円の決算認定しました

一般会計の歳出額 62億千279万円で、前年度に比13億9千678万円 28(65%)増となりました。歳入額 64億329万円で、前年度に比13億9千989万円 27(98%)増となりました。なお、財政調整基金の残高は13億4千872万円で、前年度に比487万円減となりました

※金額は四捨五入表示
質疑・応答は、第5次総合計画のまちづくり項目の順番で要約し、抜粋を掲載しています



平野 隆雄
決算審査特別委員長

産業の再生による雇用の創出、次世代を担うリーダー等の育成

●水産、水産加工業

問

アワビ養殖に使用する海水温度上昇が見込まれるため、冷却装置を設置してはどうか

(小鹿昭義議員)

答

養殖の仕組み変更や海水の循環を早くするなど対策を行っております
今後必要となる可能性もありますが、現状では考えていません

問

福島漁港に大量の木材を堆積していたが、漁港使用料は、徴収しているのか
(杉村志朗議員)

答

森林組合が木材を町外へ搬出すために堆積していたものですが、予定していた船の手配が出来ず、陸送で運搬に切り替えております
その期間の漁港使用料は徴収しております

●林業

問

森林のJクレジットのトン数について、今後森林組合と話し合って方向性を決めていくのか

答

Jクレジット
当町の対象面積
町有林 433 あり
連携協定した北海道銀行と
ンサルテイニング会社の
ウィルにシミュレーション
で数値を求めていく方向です

クレジットって何?

自社(町)のCO₂排出削減量をクレジットとして他社と取引できる制度



当町は森林が豊富。
CO₂排出削減できない企業に貢献することができる。

町民の安心安全な暮らし がん予防対策の充実

●高齢者の福祉

問

高齢者冬の生活
支援事業の助成内
容について、この
物価高騰の中どう考えている
のか。

(平沼昌平議員)

答

冬の生活支援金
については、福祉
灯油として高齢者
非課税世帯に助成をしており
ました。物価高騰の中、近隣
町で増額をしている町もあり、
金額について、検討していき
たいと思っております。



豊かな環境と若者等 の定住対策・子育て 環境の充実

●防災

問

千軒地区の防災
無線の状態が悪い
問題が一向に解消
されない。

今後の見通しはどうなっ
ているのか。

(佐藤孝男議員)

答

役場から千軒地
区への電波が地理
的な問題で届かな
い状況であり、解決策として
は、光ケーブルで繋ぐのが一
番の方法だが、実施するため
には概算で6千万程度かかる
ため検討が必要。

防災無線の機器更新も迫っ
てきており、津波対策等の補
助金等を活用し財源確保して
対応できるように考えていきたい。

学びあい、たくまし い人を育てる

●学校教育、生涯学習

問

現在の町内小中
学校の生徒の基礎
学力について、ど
のような認識を持っているの
か。

(熊野茂夫議員)

答

現在の町内小中
学校生徒の基礎学
力については、上
がってきていると思います。
ただし、波があるとも思っ
ておりますが、昨年と比べて
ても小学生については全校平
均を上回っており、中学校に
ついては、全国平均より2ポ
イント下ではありますが、基
礎学力については、着実に上
がっていると思っております。

問

無形文化財の担
い手不足が深刻化
しております。将
来に向けてどのように考えて
いるのか。

(藤山大議員)

答

福島中学校では、
改めて福島の産業
と文化を学ぼうと
今年から取り組みを行って
おり、漁業や農業等、そして
四ヶ散米舞等も教えていただ
いて、福中藝術祭で披露する等
今後も続けていきたいと思っ
ております。



福中藝術祭で四ヶ散米を披露する生徒

令和5年度各会計決算額

単位：千円

会 計 名			歳 入	歳 出	差 引
一 般 会 計			6,403,294	6,272,786	130,508
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計		615,846	607,084	8,762
	介護保険 特別会計	保 険 事 業 勘 定	561,288	525,915	35,373
		サ ー ビ ス 事 業 勘 定	1,338	1,338	0
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計		73,346	73,223	123
	浄 化 槽 整 備 特 別 会 計		46,593	46,593	0
	国 民 健 康 保 険 診 療 所 特 別 会 計		109,461	102,389	7,072
水道事業会計		収 益 的 収 支	105,060	103,612	1,448
		資 本 的 収 支	76,269	97,578	▲21,309
計			7,992,495	7,830,518	161,977

※水道事業会計の資本的収支における不足額については、補填財源により補填されております。

令和5年度 議会費の使い道

前年度より5,386千円の増額

単位：千円

区 分	令和4年度	令和5年度	主 な 使 い 道
報 酬	22,422	24,447	議員歳費24,242、委員等報酬205
給 料	11,725	13,425	事務局職員3名、会計年度任用職員1名
手 当 等	15,264	17,184	期末手当：議員10,117、職員7,067
共 済 費	12,947	12,088	議員6,614、職員5,474
報 償 費	0	0	専門的審査・調査謝金
旅 費	884	1,920	委員費用弁償21、普通旅費1,092、視察研修旅費509、職員旅費125、同行旅費173
交 際 費	170	211	祝儀40、接待26、土産14、後援20、協賛金28、会費48、香典5、供花11、負担8、見舞10、弔電1
需 用 費	1,039	1,003	消耗品費116、追録代11、購読料32、議会だより印刷製本費844
使 用 料 賃 借 料	1,273	1,271	インターネットサーバスぺース使用料42、タブレット管理サービス使用料115、議会インターネット中継回線利用料124、ペーパーレス会議システム使用料990
備 購 入 品 費	381	0	科目廃止に伴う皆減
負 担 金 交 付 金	1,159	1,102	管内議長会等370、四町議員協議会154、議員公務災害補償組合負担金等62、政務活動費516
償 還 金 利 子	1,082	1,081	議会中継システム譲受代金年賦金1,081
合 計	68,346	73,732	※事務局職員、会計年度任用職員の給料等は「職員給与費」に計上されており、議会費の決算額と一致しません。